

2025年7月1日

各位

報告者：瀨田・吉越・目黒(研修担当)

研修実施報告書

このたび、下記の通り研修を実施しましたのでご報告いたします。

記

研修の名称	持続可能な相談支援とは？ “協働体制の有効性”と“相談支援専門員等に求められるスキル”
講師名	社会福祉法人ソラティオ理事長 岡部正文氏
実施場所	群馬県福祉総合センター 203会議室
実施日時	2025年6月7日（土曜日） 14:15～16:30
受講者数・実施規模	会員32名 ・ 非会員14名 ・ その他（講師等）3名
実施の目的	県内の相談支援従事者等に向け研修会を行い相談支援体制の充実を図る
研修内容	持続可能な相談支援とは？ 1,持続可能性 2,相談支援 3,この国の相談支援 4,権利擁護を推進する各種加算の活用 5,相談支援の未来にむけて
研修所感	今回の研修では、「持続可能」という大きなテーマのもと、これからの相談支援について学ぶことができ、大変有意義でした。「相談支援事業20あるある」では講演会参加者の気持ちをひとつにして、その後、報酬改定や加算、他職種連携や協働体制について等分かりやすくご説明いただき、多くの気づきを得ました。特に、報酬や加算の活用、協働体制、自立支援協議会の活用が単なる事業所運営上の課題ではなく、利用者様の人権や生活、共生社会の実現に直結するという点は、重要な学びとなりました。また、「“忙しい”をデータ化する」という視点や、「相手を尊重した関わりの上で相手が変わるかどうかは相手の課題」という考え方は、日々の業務における新たな視点として印象に残りました。本研修で得た知識や視点を今後の業務に活かしていきたいと考えております。
備考	・ 研修後の受講者アンケートあり

以上